

「パートナーシップ構築宣言」

当金庫は、サプライチェーンの取引先の皆様や価値創造を図る事業者の皆様との連携・共存共栄を進めることで、新たなパートナーシップを構築するため、以下の項目に重点的に取り組むことを宣言します。

1. サプライチェーン全体の共存共栄と規模・系列等を越えた新たな連携

直接の取引先だけでなくサプライチェーンの深い層の取引先に働きかけることにより、サプライチェーン全体での付加価値向上に取り組むとともに、既存の取引関係や企業規模等を越えた連携により、取引先との共存共栄の構築を目指します。

(個別項目)

a. 企業間の連携

地域産業の永続的繁栄のためには、取引先の円滑な事業承継は不可欠の課題であり、経営者の意向を十分に踏まえ、外部専門機関と連携しつつ承継計画の策定等、事業承継支援に取り組めます。また、後継者不在の取引先に対しては、取引先自体を守るだけでなく、従業員雇用、下請け先、蓄積した技術・ノウハウを守り、ひいては地域の産業全体を維持存続させていくためにも、外部専門機関と連携し、M&A支援に取り組めます。

b. IT 実装支援

IT 導入に取り組む取引先に対して、各種セミナー開催等を通じて有益な補助金・助成金の情報提供および申請支援を行うほか、提携先の IT 業者とのマッチング支援や DX コンサルティング支援を行います。

c. 専門人材マッチング

取引先における経営課題解決のお手伝いとして、経営層・専門人材の採用ニーズに対応するため、人材紹介業務に取り組めます。具体的には、経営課題解決にあたる経営層人材や、生産性向上および新製品開発を担う専門人材の確保について、外部専門機関との連携も活用して取り組めます。

d. グリーン化の取組み

取引先の脱炭素化への取組みについて、CO2 排出量可視化などのサービスを提携業者と連携して提供します。また、指定金融機関としての融資利子補給制度取扱いのほか、サステナブル関連の投融資の実行に取り組めます。

e. 健康経営に関する取組み

当金庫では「健康経営」の認定を取得し、実践しております。その経験を活かし、取引先の健康経営の取組みについても支援してまいります。

f. BCP/事業継続

当金庫では災害時の事業継続計画を策定しております。その経験を活かし、取引先の事業継続の取組みについても支援をしてまいります。

2. 「振興基準」の遵守

発注方法の改善、対価の決定の方法の改善、代金の支払方法の改善、型等に係る取引条件の改善、知的財産の保護及び取引の適正化等を含む委託事業者と中小受託事業者との望ましい取引慣行（受託中小企業振興法に基づく「振興基準」）を遵守し、取引先とのパートナーシップ構築の妨げとなる取引慣行や商慣行の是正に積極的に取り組みます。

3. その他

当金庫は、協同組織の金融機関として持続可能な地域社会を実現するべく、令和2年4月に「“にしん” SDGs 宣言」を公表しています。今回の宣言の趣旨にも賛同し、当金庫が関わるサプライチェーン全体の共存共栄のため、直接の取引先をはじめ、サプライチェーン全体へのパートナーシップ構築宣言の普及を図ります。そして、引き続きお客さまのいちばん身近な存在として、地域とつながり地域に貢献し、地域とともに成長・発展していくことを目指します。

令和3年4月1日

（令和5年4月1日 代表者変更による更新）

（令和5年9月14日更新）

（令和6年5月31日更新）

（令和8年5月18日更新）

受託中小企業振興法に基づく「振興基準」の内容を理解した上で宣言します。

西尾信用金庫 理事長 石川清成